

この**学校**が好き この**まち**が好き

地域協働学校

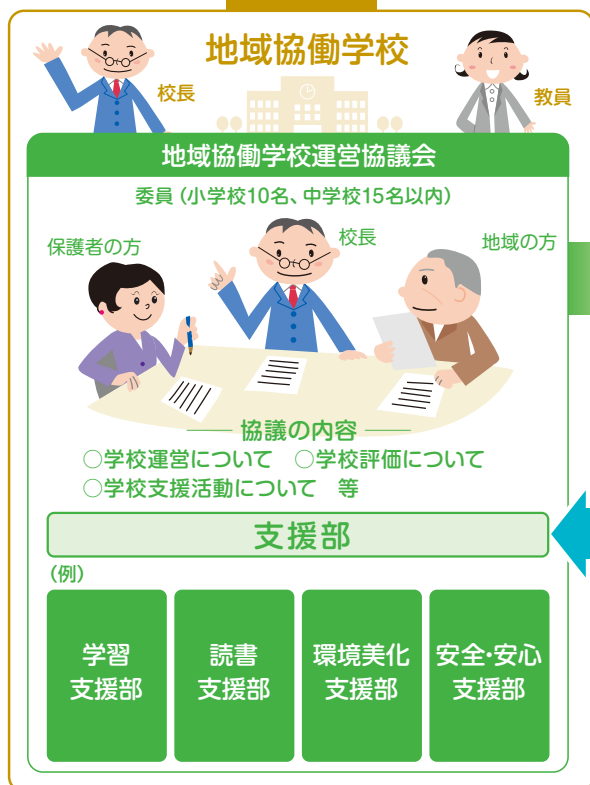
地域協働学校は、学校、家庭、地域が一緒になって
子どもたちの豊かな学びの環境をつくっていくしくみです。

地域協働学校のしくみ

子どもたちを学校・家庭・地域の連携ではぐくみます

地域に根ざした
教育活動

地域・保護者の方の学校支援活動が
子どもたちの豊かな学びをサポート



学校・家庭・地域の
相互の信頼と連携



連絡・調整

地域協働学校の目的

学 校

地域・保護者の方の参画を通して、開かれた学校づくりを進め、地域に根ざした教育活動の充実を図ります。

地 域

学校支援活動を通して地域のネットワーク化を進め、学校を場とした地域コミュニティの活性化を図ります。

子 ども

学校・家庭・地域の連携で、子どもたちに地域の一員としての自覚を促し、地域を担う次世代の人材としてはぐくみます。



地域協働学校 Q & A

Q 地域協働学校ってなに？

A 地域協働学校とは、学校運営について協議し学校を支援する組織として、地域の方や保護者、教職員等の委員で構成する「地域協働学校運営協議会」を設置した学校です。学校の運営に地域の方や保護者等が参画することで、地域に信頼され、地域に支えられる開かれた学校づくりを進めていきます。

Q 地域協働学校運営協議会ってどんなことをするの？

A 子どもたちの学びを豊かなものにしていくために、学校運営や学校評価、学校支援活動についての協議を行います。会議は月一回程度開催され、活発な議論や情報交換が行われています。

Q 委員はだれがなるの？

A PTA、町会、商店会、地区青少年育成委員会、民生児童委員、スクール・コーディネーターなど、子どもたちの育成に関わっている方々の中から、校長の推薦をもとに委嘱しています。委員は、教育委員会が任命する非常勤公務員で、任期は一年です。

Q 学校支援活動ってどんなことをしているの？

A 現在各学校では、地域の方や保護者などのご協力で、さまざまな学校支援活動が行われています。例えば、授業にゲストティーチャーとしてきていただくなどの教育課程への支援活動や、あいさつ運動や登下校の見守りなどの教育課程外の支援活動があります。また、地域の防災訓練へ参加するなど、子どもたちが地域の方と一緒に活動している学校もあります。

Q 支援部ってどんな役割をもっているの？

A 支援部は学校運営協議会の中に設置される部会で、学校支援活動をコーディネートする役割を担っています。支援部と学校支援活動の連携で、活動の広がりや充実、効率化などを期待しています。

地域協働学校では、このような取り組みをしています

各学校では、地域協働学校運営協議会での協議をもとに、それぞれの学校の特色や地域性を生かした学校支援活動に取り組んでいます。

地域の方が講師となって行うさまざまな講座や、地域の方と子どもたちで開催する地域レクリエーション大会、また地域の事業所等で働く方を招き、生徒が働く意義や目的を探求する職場探求フォーラムの開催など、学校支援活動を通して子どもたちと地域の方、保護者が触れ合う機会が増え、顔の見える関係づくりが進んでいます。

各学校の取り組みに、ご理解ご協力をお願いいたします。



〈戸塚第一小学校：空手体験講座の様子〉



〈牛込第三中学校：地域レクリエーション大会の様子〉



〈四谷中学校：職場探求フォーラムの様子〉

問合せ 新宿区教育委員会事務局 教育支援課 地域連携・家庭教育推進係 電話:03-3232-1078